福山市議会だより
ゆうすけ通信
2007年（平成19年） 1月号
――子どもが安心して育つ町づくり――
vol.5
発行責任者／福山市議会議員 大田 祐介
後援会事務所／〒720-0825
福山市沖野上町2-15-32
TEL:084-932-7855
FAX:084-932-7858

阪南市・岩室敏和市長とともに

皆さんこんにちは、大田ゆうすけです。私の所属する「誠友会」は3人しかいませんが、議会内での存在感は3/46を上回っていると自負しています。今後とも是々非々の立場から、建設的な議論を心掛けてまいります。**3月議会では、3月12日（月）10時より私が「代表質問」を行います。ぜひ傍聴にお越し下さい。**

阪南市・岩室市長と対談

大阪府阪南市の岩室市長は改革派市長として名を馳せ、私も市長の書かれた「阪南市終わりなき改革に挑戦」や「阪南市再建マニフェスト」を読ませていただき、ぜひお会いしたいと阪南市を訪問しました。

大田 本日はお忙しいところを、ありがとうございます。まず、市長になられた経緯を教えて下さい。

岩室 私は市職員になって3年目には将来市長になろうと思い立ち、以来25年間その目標に向かって邁進してきました。20年市職員をした後に市議会議員となり、2期務めた後に市長に当選しました。（現在2期目）

大田 選挙は大変だったのではありませんか？

岩室 私は組織等から一切の支援を受けず、一人で選挙戦を戦いました。独自に作ったマニフェストを全戸配布し、選挙経費は300万円でお釣りがきました。選挙で借りを作らないことが、その後の市政運営に大きく影響しています。結果として、市職員組合や解放同盟等の運動体にも臆することなく、毅然とした対応ができます。

大田 議会でも随分答弁に立たれるそうですが？

岩室 政策論争は大いにするべきです。私は議会に対する根回しは一切しませんし、共産党とだって徹底的に議論をします。市長が最も政策通であるべきだから、政策に関しては部課長任せにはしませんし、市民病院の運営に関しても院長を差し置いて答弁します。市民や職員に対しても日々メッセージや訓示にて、市長の意志を明確に伝えています。

大田 人事においても、きめ細かい人材登用をされているそうですね。

岩室 管理職にとどまらず、全職員の人事を私が手がけています。市役所は最大のサービス業という考えのもと、職員に「親方日の丸」からの意識改革を求めています。具体的には「職員政策提案制度」により、やる気のある職員の積極登用と同時に、役職と能力がマッチしていない職員は「降任希望制度」により、自らの判断で身を引いていただいています。

大田 行財政改革においても、手腕を発揮されていますね。

岩室 二つは入札制度改革を断行しました。職員から「これでは入札が成立しません」という進言もありましたが、では「何度でも入札を行えば良い」と押し切りました。結果として9000万円の節減ができました。二つ目は市債の見積もり合わせの実施です。多くのまちが、起債（借金）を起こすときに指定金融機関としか交渉しません。しかし、阪南市は収入役に民間金融機関の元支店長を登用し、市内に支店のあるすべての金融機関に声をかけ、結果として6000万円節減しました。もっとも指定金融機関は怒って一行は指定から外れました。

大田 民間の感覚で言えば、指定金融機関に限るということ自体が「談合」ですよね。

岩室 おっしゃる通りです。

大田 市長自ら滞納市民税の徴収にも出向かれていますね。ここまでされる市長さんは全国唯一ではありませんか？

岩室 「パフォーマンス」とご批判もありますが、私は市職員時代に税務課にも在籍していましたので、徴収のノウハウは知っていますし、何よりトップが率先して行動する姿勢を見せる必要があります。市役所周囲のごみ拾いも毎月行ない、通算60回はしたでしょうか。

大田 最後にこれからの自治体のあり方についてお話しいただけますか？

岩室 これからの自治体の長は「経営者」でなくてはなりませし、成果が問われます。いい※首長を選べば、明日からでもまちは変わると思います。改革に終わりはありません、中途半端な改革では絶対にダメです。

大田 ありがとうございました。ぜひ参考にさせていただきます。

※（首長…自治体の長の事）

（参考）阪南市ホームページ
http://www.city.hannan.osaka.jp/

活動報告

9月 1日　福山JC主催「福山サミット」に参加
9月 5日　島田洋七「佐賀のがばいばあちゃん」講演会に参加
9月 9日　下水処理場「芦田川浄化センター」を視察
9月10日　福山市民水泳選手権に出場
9月17日　多治米学区運動会に参加
9月18日　南学区、多治米学区敬老会に出席
9月23日　軟式野球「神辺レッズ」野球大会に参加
　　芦田川浄化センター一般開放に参加
9月26日　「芦田川ワースト1を返上する会」勉強会を開催
9月28日　「想いやり牛乳」講演会を開催
9月30日　藤井一彦Liveに参加
10月 1日　備後ばらバラダンスフェスティバルに参加
10月10日　議会だより編集委員会視察（長野市）
10月12日　那須スポーツパーク視察
10月14日　蒼心書道会祝賀会に出席
10月15日　きくちゆみさん講演会に参加
10月18日　ニューインディア保険・新事務所披露祝賀会
10月22日　健康ふくやまフェスティバルに参加
10月26日　在宅看護職の会20周年記念講演会に参加
10月27日　南小学校PTA研修会に参加
10月28日　南学区3世代交流ウオーキングに参加
10月29日　多治米学区ふれあい広場に参加
　　ドリームベースボールを観戦
11月 1日　福山・府中広域事務組合視察（豊田市）
11月 3日　福山けいばファン感謝デーに参加
11月 5日　第3回グリーンライン駅伝を開催

11月 5日　第2回グリーンライン・ヒルクライム大会を開催

11月 6日　萩原誠司議員朝食会に参加
11月 9日　福山市役所・消防訓練に参加
11月10日　1年生議員「七福会」で消防局を視察
11月11日　福山ばら会50周年記念祝賀会に出席
11月12日　第3回大田ゆうすけ杯ゴルフコンペを開催
11月14日　「鞆を世界遺産にしよう会」セミナーに参加
11月15日　沖縄人形劇「チョンダラー」を観劇
11月19日　福山地区病院会・研修会に参加
11月20日　競馬事業特別委員会視察（浦和市）
11月23日　脳神経疾患サークル「虹の会」総会に参加
　　脳神経センター大田記念病院創立30周年祝賀会に出席
11月25日　第10回カレーオフ会（喜田三津雄先生講演会）を開催
11月26日　映画「東京裁判」鑑賞会を開催
12月 3日　沖野上シンボルロードイルミネーション点灯式
12月10日　明神前公園の草刈ボランティアを実施
12月16日　見直してよ!障害者自立支援法・フォーラムに参加
　　「ごみ5R推進本舗」総会に出席
12月19日　「第3回芦田川の今後を考える学識懇談会」に参加
12月22日　映画「9.11ボーイングを探せ」上映会を開催

編集後記

PTAの下校指導に加え、地域のボランティア見守り隊に参加しています。子供達の様子もよくわかり、当番の日を楽しみにしておりますが、暑さ寒さをいとわず子供達に時間と心をかけてくださる地域の皆様に感謝しています。学区によっては毎日出てくださるところも。皆様、風邪を引かれませんよう、今後ともよろしくお願いいたします。（K子）

ホームページ http://www.kkochan.com/　メール orion@urban.ne.jp

平成18年9月議会

当選後2回目の代表質問に立ちました。

河口堰の開放について

Q 河口湖の水は工業用水として　日量7万トン程度の利用があり、代替水源が確保できない限り開放は難しい事は重々承知しております。それでもなお、将来的な河口堰開放に向けて、代替水源の確保策などを今から検討する必要があるのではないでしょうか。

A 河口堰の開放へ向けた新たな水源につきましては、芦田川の流域が狭いなどの河川特性から、今後大規模な水源開発は困難な状況であります。

Q 現在1日7万トン処理して、瀬戸内海に放流している下水処理水は、下水道の普及が進めば20万トンを超える見込みであり、この水を工業用水に転用できないのでしょうか。

A 芦田川浄化センターの処理水を工業用水として使う場合、現在の水質レベルだと、塩分の除去が必要になります。膜処理という微細な穴があいた膜に圧力をかけて塩分を除去する技術がありますが、この技術はまだ新しい技術でエネルギーを非常に大量に使い、維持管理費が非常にかかります。

市制百周年までに「ワースト1の川のまち」という汚名を返上するべく努力したいものです。

中国の天津では、日量10万トンの海水を真水にするプラントが建設予定であり、日本企業の世界一の膜処理技術が生かされています。

護国神社の戦没者慰霊碑

Q 先日、市内の戦没者慰霊碑を若い人たちが集まって清掃するというイベントがありました。遺族会なども高齢化し、管理する方がおられず、慰霊碑の周辺は草が生い茂った状態でありました。このまま放置しておくのは忍びないという若者たちの心意気には、大きな感銘を受けました。

彼等は慰霊碑の碑文に記してある、福山出身の多くの兵士が大変な苦難の戦闘、あるいは飢餓の末に亡くなった経緯を読み、あらためて現在の平和に感謝したとの事であります。

戦争を美化するものではありませんが、このような機会を通じて先人の労をねぎらい、不戦の誓いを新たにすることは必要ではないでしょうか。戦争遺跡の訪問等を平和教育の一環として取り組まれてはいかがでしょうか。

A 各学校は、地域のよさに気づいたり、みずからの生き方を考えたりするために、子どもたちに地域の歴史や先人の努力などに触れさせる学習に積極的に取り組んでおります。さらに、発達段階に応じて、本市の歴史的遺跡や学習施設などの見学も行っております。

今後とも、地域・郷土・平和を愛し、大切にしていこうとする児童生徒の育成に取り組んでまいります。

（注）私が発起人となり、慰霊碑周辺の草刈ボランティアを行ない、議会での質問につなげました。

平成18年12月議会

福山市立女子短大の四年制移行が決定しました。

幼児教育の研究拠点・地域のシンクタンクを目指すとの事で、最短で3年後の移行となります。ただ学部・学科の内容や、男女共学か、現在地に設置するか等の問題は、私の所属する総務委員会にてこれから協議する事となります。

井原・笠岡との合併について

Q 道州制施行後は県境を越えた合併が進むと思われますが、すでに同一経済圏とも言える井原市・笠岡市と合併し、明治時代に存在した「小田県」の復活が現実味を帯びるのではないでしょうか。

市長のお考えをお聞かせ下さい。

A 現時点では困難でありますが、歴史的なつながりや、住民の行き来の状況などからも、井笠圏域とは自然なつながりがあることも、率直な思いとしてあります。経済活動はもとより、行政間においても協力し合えることを模索し、よりよい協力関係を創出して行く事が、おのずと将来的な展望へとつながるものと考えております。

子供の携帯電話について

Q 京都大学と全国ＰＴＡ連合会による、高校生6、406人を対象とした調査によると、テレビやゲーム漬け、携帯電話のメール交換頻度が高いほど、いじめを助長する可能性があるとの事です。

携帯電話やゲーム機は一種の麻薬であり、一定年齢までは百害あって一利無しという意見もあります。

家庭の事情によりやむを得ず所持するケースを除き、ＰＴＡ等とタイアップし、ゲーム機・携帯電話などを自粛させるよう取り組んではいかがですか。

A 児童生徒に学校への携帯電話の持ち込みを禁止するとともに、保護者に対しても、長時間のゲームやメールによる悪影響について、理解と協力をお願いしてきたところです。

市民病院で移植医療へ取組みを！

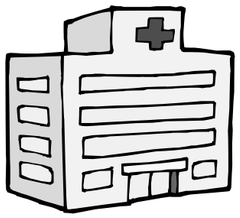
Q 臓器売買、病腎移植等の報道により、あらためて移植臓器不足がクローズアップされました。市民病院の移植医療への現状の取組みと、実績があればお示し下さい。救命救急センターを開設して以来1年半が経過し、そろそろ移植医療への取組み体勢が整ったのではないかと考えます。

臓器移植法の定めるところの臓器提供施設承認取得に取り組んではいかがでしょうか。

福岡市は約45万人が加入する国民健康保険の保険証の裏面に、脳死や心臓停止の際、臓器を提供するか否か意思表示する欄を、12月から設けると発表されました。福山市も取り組んではいかがでしょうか。

A 現在のところ移植は実施しておりませんが、医師及び看護師が移植コーディネーター研修に参加しております。臓器提供施設については、さまざまな条件整備が必要で、段階的な取組みになると考えております。

保険証のご提案は、ドナーカードの普及と併せ研究してまいります。



選挙に行こう！

藤田知事の裏金問題で県政が揺れていますが、根本的な問題として、藤田知事が誕生した際の選挙に問題があったわけです。政党推薦を受けず、改革派知事と呼ばれた浅野史郎前宮城県知事は、中国新聞のインタビューにこのように答えておられます。

政治姿勢は選挙に凝縮
無関心は県民の恥！

「選挙はすごく大事、勝つか負けるかではなく、その後の知事のやり方が凝縮した、すべての出発点であるからだ。その時のやり方、図式が良くも悪くもそっくりそのまま知事の姿勢に移行して行く。肝心な事を『知りませんでした』と言うような人は知事になってはいけない。県外の人から見て、広島県がバカにされているという意識を持つべきだ。これで何のアクションも起こさず、怒らないまま終わったとすると恥の上塗りになる。変えられるのは県民です。」

政治が悪いと言いながら、最近の選挙の投票率は下がる一方です。

選挙はまちづくりの第一歩です、皆さんの力で「公平無私」の政治家を誕生させましょう！

4月8日（日）は広島県議会議員選挙です。

現時点で裏金をもらった県会議員が誰かは定かではありませんが、ぜひともクリーンな県政に貢献される候補者を応援しましょう。

行事予定

虹の会・新年会

日時：1月14日（日）15:00～17:00
会場：ニューキャッスルホテル
出演：備後ばらバラよさこい踊り隊
　　能・喜多流大島三姉妹
　　Misty池田百恵＆伊知朗（フルート＆サックス）

「大田ゆうすけ市政報告」
会費：1000円
どなたでも参加できます、お誘い合わせの上、多数ご参加下さい。

ベンジャミン・フルフォードさん講演会

「暴かれた9.11疑惑の真相」の著者であり、「本当のテロリストは誰なのか？まずは9.11の真相が解明されなければ、この世からテロや戦争をなくすことはできないだろう」と言われています。

日時：1月28日（日）14:00～16:00
会場：鞆公民館（鞆支所 3階）
参加費：1000円（前売り）1200円（当日）
主催：平和とTOMOに生きる仲間たち（私も呼びかけ人の一人です）

大田ゆうすけスキーツアー

行先：ドルフィンバレイ
日時：2月12日（月）振替休日
参加費：2000円

毎年恒例の貸切バスで行く、家族連れ参加OKのファミリースキーツアーです。

白馬岳で山スキー